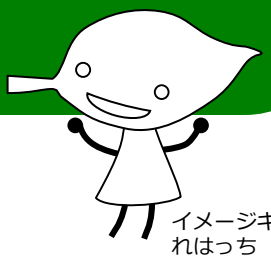
レファレンス協同データベース事業では参加館を募集しています！

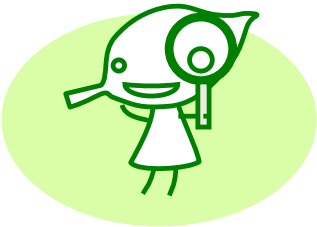


イメージキャラクター
れはっち

レファレンス協同データベースとは

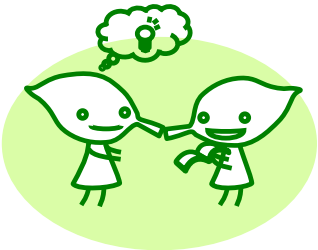
公共図書館、大学図書館、専門図書館等が、レファレンス事例や情報の調べ方案内などを協同でデータベース化し、インターネットを通じて提供する事業です。これにより、各図書館におけるレファレンス業務や一般利用者の調査研究活動を支援することを目的としています。

参加館になると、こんなふうに使えます！



●自館のデータベースに

レファ協のデータベースでは、個々のデータごとに3段階の「公開レベル」を定めることができます。公開レベルを「自館のみ参照」にすれば、自館で受けたレファレンス事例を担当者同士で共有するためのデータベースとして館内だけで使うことも可能です。

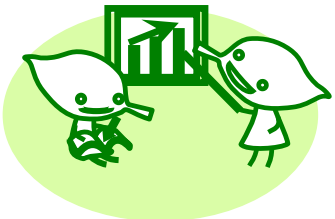


●他館との相互支援に

参加館公開や一般公開で登録したデータには、コメント機能を使って他館から情報が寄せられることがあります。
フォーラムや参加館対象の研修会も行っており、
様々な館種の図書館の方と交流することができます。

●利用者へのアピールに

データを一般公開すると検索エンジンでもヒットするため、
利用者にデータを見てもらう機会が大幅にアップします。



●利用実績のPRに

データ登録数やアクセス数の統計機能があるので、「当館の事例がこれだけ利用されています」というように館内外への利用実績のPRに利用できます。

収録データ

以下の４種類のデータが収録されています。

①レファレンス事例
参加館で行われたレファレンスサービス（調べものサービス）の記録

②調べ方マニュアル
特定のテーマやトピックに関する情報源の探し方を説明した情報

③特別コレクション
参加館が所蔵する特殊なコレクションに関する情報

④参加館プロファイル
参加館の連絡先やサービス内容などの情報

質問と回答だけでなくどんなふうに調べたかも入力されていて、とても参考になります！

まずは、一般公開用事例をご覧ください。

http://crd.ndl.go.jp

※レファレンス事例データ（サンプル）

提供館 (Library)	国立国会図書館(National Diet Library) (1110001)			管理番号 (Control number)	Q2007Y0009
事例作成日 (Creation date)	2007/02/22	登録日時 (Registration date)	2008年07月19日 02時10分	更新日時 (Last update)	2008年07月19日 02時10分
質問 (Question)	30年くらい前に読んだ絵本について ・ハリネズミ(ヤマアラシ)が気球に乗って旅をする ・木の実を食べたりする ・『ぐりとぐらぐらい の大きさ				
回答 (Answer)	児童書総合目録(http://www.kodomo.go.jp/function/index.html)とNDL-OPAC(http://opac.ndl.go.jp/)のタイトルやあらすじを「はりねずみ」「気球」等のキーワードで検索し、ヒットした資料を現物確認しました。また、1970年から1980年にかけて「こどものとも」などの月刊絵雑誌を就誌調査しました。全ての条件を満たしてはいませんが、お探しのお話に近い資料がありましたのでご紹介します。 『ティムとひこうせん』ジュディ・ブルック作 まきたまつこ訳 東京 富山房 1979.8 39p ; 19×23cm(請求記号Y17-6596 国際子ども図書館所蔵) 麦畑に取り残されたかやねずみ一家を助けるためにはつかねずみのティムは、赤い飛行船に乗りこみます。無事に一家を救い出した後、みんなでパーティーを開いて楽しみました。(飛行船にはねずみが乗りますが、はりねずみも登場します)				
回答プロセス (Answering process)					
事前調査事項 (Preliminary research)					
NDC	漫画．挿絵．童画 (726 9版)				
参考資料 (Reference materials)					
キーワード (Keywords)	絵本				
	はりねずみ				
	気球				
照会先 (Institution or person inquired for advice)					
寄与者 (Contributor)					
備考 (Notes)	ストーリーレファレンス				
調査種別 (Type of search)	文献紹介	内容種別 (Type of subject)		質問者区分 (Category of questioner)	個人
登録番号 (Registration number)	1000045898	解決/未解決 (Resolved / Unresolved)	解決		

参加館になるには

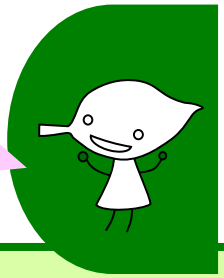
参加できる機関は以下のとおりです。

・公共図書館
・大学図書館（高等専門学校図書館も含む）
・学校図書館又は学校図書館関係団体
・専門図書館
・アーカイブズ

新規参加はいつでも受け付けています。参加に費用はかかりません。

参加申請に関する詳細は、以下のURL をご覧ください。ご不明な点は事務局までお問合せください。
https://crd.ndl.go.jp/jp/library/entry.html

お気軽にご連絡ください！



レファレンス協同データベース事業事務局
〒619-0287
京都府相楽郡精華町精華台8-1-3
国立国会図書館関西館　図書館協力課
TEL：0774-98-1475（担当直通）
E-mail：info-crd@ndl.go.jp
（土日祝を除く9:00-17:45）